

歯科医療安全教育セミナー2010年秋季

- 歯科医療安全管理研修会 - 歯科医療安全システムのインフラ向上 (I)

会場：2010年9月18日(土)～9月19日(日)午前 (受付開始：9月18日午前9時)

会場：東京大学法文1号館25番講堂 (定数700名)

東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷三丁目駅徒歩10分。東大正門付近。

研修会会長：海野 雅浩 (国際予防医学リスクマネジメント連盟顧問、東京医科歯科大学名誉教授)

主催：国際予防医学リスクマネジメント連盟

受講対象者：学会員、歯科医師(病院歯科部門および歯科診療所(有床・無床))、歯科衛生士、歯科関係の医療機材業者、その他

(趣旨) 厚生労働省では、病院歯科部門および歯科診療所(有床・無床)を対象とする「診療報酬の算定方法」 (平成20年厚生労働省告示第59号)の規定に基づき、「基本診療料の施設基準等」(平成20年厚生労働省告示第62号)を公布し、平成20年4月1日より「歯科外来診療環境体制加算」の適用にあたり、その施設基準の一部として、「医療安全対策に係る研修を修了した常勤の歯科医師が1名以上配置されていること」を掲げ、その研修での必修科目を指定しました。本セミナーはこれらの指定科目を含む歯科分野での医療安全に関する基本を2日間にわたり講義するものです。参加者には受講修了証をお渡しします。

2010年9月18日(土) 午前10時～午後4時30分

■講義

午前10時～午前11時 医療紛争マネジメント - 裁判外紛争解決(ADR)の意義 -
佐久間 泰司 (大阪歯科大学附属病院医療安全管理室、歯科麻酔学准教授)

午前11時10分～午前12時 病診連携の現状と課題
佐野 晴男 (昭和大学歯科病院総合歯科教授)

■シンポジウム(1) 午後1時～午後4時20分 歯科医療安全のインフラの現状と課題

午後1時～午後1時40分 感染予防体制の整備 羽村 章 (日本歯科大学附属病院長)

午後1時40分～午後2時20分 医薬品、医療機器管理体制の整備 岡野 友宏 (昭和大学歯科病院長)

午後2時20分～午後3時 インシデント収集体制とインセンティブ 嶋田 昌彦 (東京医科歯科大学歯学部附属病院長)

午後3時～午後3時40分 安全対策経費のあり方 助村 大作 (前日本歯科医師会歯科医療安全対策委員会委員長、前諫早市歯科医師会会長)

午後3時40分～午後4時20分 総合討論

2010年9月19日(日) 午前9時～午前12時

■シンポジウム(2) 午前9時～午前12時 歯科医療安全の緊急対応での地域ネットワークのあり方

午前9時～午前9時30分 一 歯科医療安全のための病病連携、病診連携、診診連携を地域事例から学ぶ
歯科診療における全身異常と救急蘇生 一戸 達也 (東京歯科大歯科麻酔学講座教授)

午前9時30分～午前10時 口腔外科における緊急対応 大木 秀郎 (日本大学歯学部附属歯科病院副病院長)

午前10時～午前10時30分 歯科診療所における緊急対応ネットワーク 藤本 俊男 (千葉市歯科医師会会長)

午前10時30分～午前11時 針刺し事故への基本対応 味澤 篤 (がん・感染症センター都立駒込病院感染症科部長)

午前11時～午前12時 総合討論

参加申込締め切り：2010年9月13日

定数(700名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

申込方法・参加費は下記ホームページをご覧ください。

担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

セミナーホームページ: <http://www.jsrmpm.org/DENT2010/>